

小学生がホッケーで交流

中国小学生ホッケー交流大会

第二十二回中国小学生ホッケー交流大会が七月十六、十七日に三成公園ホッケー場で開催され、中国地方から三十九チームが参加しました。

ホッケーを通じて体力の向上はもとより他校の児童との交流を深めることを目的としているこの大会、参加した児童はこれまでの練習の成果を存分に発揮し、最後まで元気にプレーしていました。

会場には大会を盛り上げようと、チームののぼりや横断幕がはられ、多くの保護者、友達も訪れ熱い声援が送られ



暑いなか元気にプレー

ていました。

また大会の合間には、今年から日本リーグで活躍している島根クラブによるエキジビションマッチも行われました。

大会に参加した児童は、日本トップレベルの技術に目を輝かせていました。

島根クラブでは日本リーグ入りにあたり、多くの町民の皆様が協力頂いたことへの感謝を込め、九月十日に日本ホッケー界をリードする王者・表示灯チームを招待しての親善試合とホッケースクールを開催する予定としています。

成績

【男子一部】

優勝 馬木クイックカーズ

準優勝 横小パイレーツ

【男子二部】

優勝 馬木ファイターズ

高田オクラホマミキサーII

【女子一部】

優勝 馬木ウイング

準優勝 八川ホッケースポーツ少

【女子二部】

優勝 みなりホッケースポーツ少

馬木ガンパローズ

神話の山 船通山で 第30回 宣揚祭



有名な神話「八岐のオロチ」の舞台となった船通山で、須佐之男命がオロチを退治した時に尾から出た剣「天叢雲剣」の出頭を記念する神事・宣揚祭が七月二十八日に船通山山頂で行われました。

この日は好天にも恵まれ、山頂には百名を超える関係者、一般の登山者、取材陣などの姿があり、盛大に行われました。

今年、山の安全と両町の方の無病息災を祈願する剣舞の奉納もありました。

奥出雲町で就職を

横田高校生町内企業を訪問

来春卒業予定の横田高校生七十名が、七月十二、十三日の両日にわたり、ホシザキ電機(株)横田工場、(株)仁多産業、東洋製鉄(株)出雲仁多工場などの町内企業を訪問研修しました。

この研修は、進路指導、定住対策の一環として、地元企業への関心、認識を深め、就職の参考となるよう企画されました。

参加した生徒は、担当者から会社の概要や仕事内容の説

明を受け、メモをとりながら、真剣な表情で聞いていました。

また、採用状況について質問も出るなど、熱心な見学ぶりでした。

生徒からは「地元で海外進出している企業があって驚いた」、「いつかは奥出雲に帰って来て働きたい」などの感想が聞かれました。

進路決定を間近に控えた生徒にとっては、有意義な二日間となったようです。

この研修をきっかけに、参加した生徒が、数多くふるさと奥出雲町で就職し、これらの町づくりに参加してくれることを期待しています。



▲進路決定のため、熱心に見学する高校生